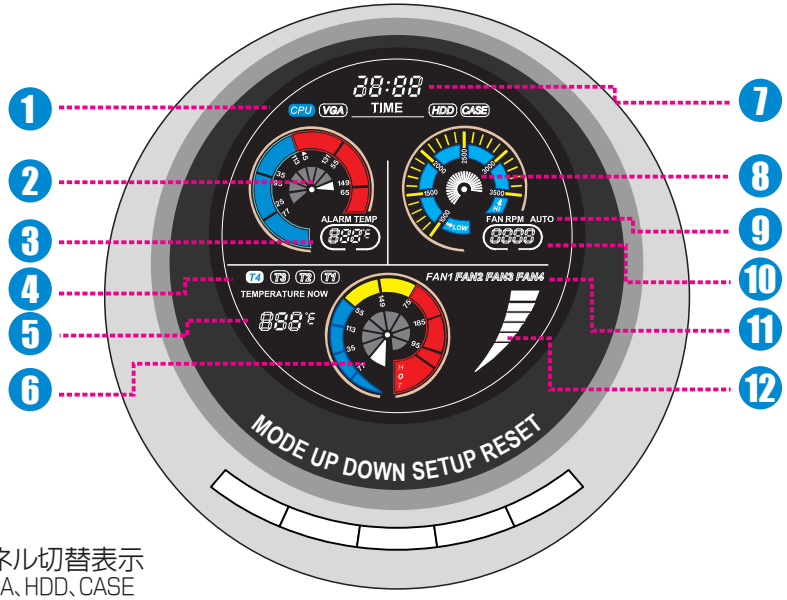
LCD マルチモニタ JCS-02



①チャンネル切替表示
CPU、VGA、HDD、CASE

②警告温度メーター表示
①で表示されたチャンネルの警告温度

③警告温度数値表示
①で表示されたチャンネルの警告温度数値

④温度チャンネル切替表示
T1(CPU)、T2(VGA)、T3(HDD)、T4(CASE)

⑤現在温度数値表示
④で表示されたチャンネルの現在温度数値

⑥現在温度メーター表示
④で表示されたチャンネルの現在温度

⑦現在時刻表示

⑧ファン回転数メーター表示
⑪で表示されたチャンネルの回転数

⑨AUTO/MANUAL切替表示

⑩ファン回転数数値表示
⑪で表示されたチャンネルの回転数

⑪ファンチャンネル切替表示
FAN1、FAN2、FAN3、FAN4

⑫PC起動表示

※①、④、⑪の各チャンネルは連動して切り替わります。

概　要

●温度検出とファン回転数の表示と調節
CPU(FAN1)、VGA(FAN2)、HDD(FAN3)、CASE(FAN4)、4箇所の温度検出(摂氏・華氏の切替表示)とファン回転数をオートとマニュアルで切替調節。

●警告温度の設定
検出された温度が事前に設定した警告温度を超えた場合やファンが止まっている状態でアラーム音が鳴り、LCDの表示が点滅。

●現在の時刻を表示

⚠ご使用前のお願い

LCD用電池の保護フィルムを取り外してからご使用ください。

①前面・下部にある溝に手を入れてフロントパネルをゆっくりと外します。
②LCD裏面(基板上)にリチウム電池と電池保護フィルムがあります。
③電池保護フィルムを引き抜き、電池が正しく装着されているか確認します。
④フロントパネルをゆっくりと筐体に装着します。

各チャンネルの表示切替

●『MODE』ボタンを押してCPUからCASEへの切替えを行います。
CPU⇒ VGA⇒HDD⇒CASE⇒
(『MODE』ボタンを押すたびにこの順序で切替えを繰り返します。)
各チャンネルの温度・ファン回転数が表示されます。

各チャンネルの警告温度設定

●CPUからCASEの各チャンネル警告温度設定を行います。
各チャンネルの警告温度は出荷時にデフォルト設定してあります。チャンネルを切替えながら確認してください。各チャンネルの警告温度を変更したい場合は下記要領で変更してください。
①『MODE』ボタンを押して、設定変更したいチャンネルを選びます。
②『SETUP』ボタンを3秒間押すと、警告温度の設定モードに入ります。
③『UP』または『DOWN』のボタンで警告温度の設定を変更してください。(25℃～90℃)
④もう一度『MODE』ボタンを3秒間押すと通常モードに戻ります。
⑤他のチャンネルも同様に設定変更してください。

時刻設定

①『SETUP』ボタンを一度押すと時刻設定モードに入ります。
②『UP』または『DOWN』のボタンで時を合わせ、もう一度『SETUP』を押して分を合わせます。
③もう一度『SETUP』ボタンを押すと通常モードに戻ります。UP

各チャンネルのファン回転数設定

●各チャンネルのファンスピードをAUTOまたはMANUALで設定します。
①『MODE』ボタンを押して、設定変更したいチャンネルを選びます。
②『MODE』ボタンを3秒間押すと、ファン回転数の設定モードに入ります。
③『SETUP』ボタンを押すとAUTOまたはMANUALに切替えができます。
※AUTOモードの場合、自動的にファン回転数をコントロールします。
※MANUALモードの場合、『UP』または『DOWN』ボタンで任意のファン回転数に設定できます。設定したファン回転数になるまでしばらく(1～2分位)時間がかかります。
④ファン回転数設定後、そのままにするか『MODE』ボタンを3秒間押すと通常モードに戻ります。
⑤他のチャンネルも同様に設定変更してください。

摂氏(℃)と華氏(°F)表示切替

①『UP』ボタンを押して摂氏(℃)と華氏(°F)の表示切替をします。

『RESET』ボタンについて

●必要時以外には『RESET』ボタンは押さないでください。
●必要により『RESET』ボタンを押すときは、他のボタンより強めに押してください。
(簡単に『RESET』がかからないように作られています。)

⚠ 注意:一度『RESET』ボタンを押しますと、設定は全てデフォルト設定に戻ります。(時計も12:00に戻ります。)

販売元 株式会社 アイネックス www.ainex.jp 2008.04